

砂川駅前地区基本構想策定に向けた
第1回ワークショップ

日時：9月26日（木）18：00～20：00

場所：砂川市地域交流センターゆう

1. 開会
2. 趣旨説明
3. 自己紹介（アイスブレイク）
4. 意見発表
5. グループディスカッション
6. 発表
7. アンケート調査結果について
8. 閉会

2. 趣旨説明

2. 趣旨説明 (1) 開催趣旨等

■ワークショップの目的

本ワークショップは、駅前地区の賑わい創出を図るため、市民の皆様をはじめ、市外(観光客)の皆様が駅前地区にどのような施設・設備等を望んでいるのかについて、市、市民及び団体が意見交換を行う場として開催します。ワークショップの結果は、砂川駅前地区整備の基本構想へ反映していくこととします。



施設整備にあたって、押さえておきたいポイント

① 普段から使われる(日常性)



② 商業圏への人・消費の誘導(波及性)



③ 身の丈にあった継続的運用(継続性)



2. 趣旨説明 (1) 開催趣旨等

■これまで市が実施してきた中心市街地活性化の取組みについて

公共、公益 ゾーン

- ・市立病院改築(平成22年)
- ※市役所新庁舎(令和3年)

商業エリア (経済活力の向上)

SuBACo

砂川駅

交流、文化 地域交流セン ターゆう (平成19年)

【商業エリアの課題】

- ・店主の高齢化
- ・後継者不足

国道12号無電柱化(H29~)

2. 趣旨説明 (1) 開催趣旨等

■ 庁舎建設審議会からの付帯意見及び経済団体からの提言書

平成29年3月、庁舎建設審議会の基本構想策定の答申において、パーラーグランド周辺の駅前地区は、まちの顔というべき場所であるため、公共・公益施設の整備などによる活性化に資する利活用を求める旨の付帯意見がありました。

その後、平成30年11月に、商工会議所など市内経済団体6団体を中心となり、にぎわいのあるまちづくり協議会が設立され、平成31年3月14日付けで同団体より市に対して「まち・ひと・活動を『つなぐ』複合施設」というコンセプトのもと、**提言書**が提出されました。

● 求められる機能

・ 公共・公益機関の集約・連携

【具体的な機能】 (ア) 商工会議所、(イ) 観光協会、(ウ) SuBACo、(エ) 金融機関

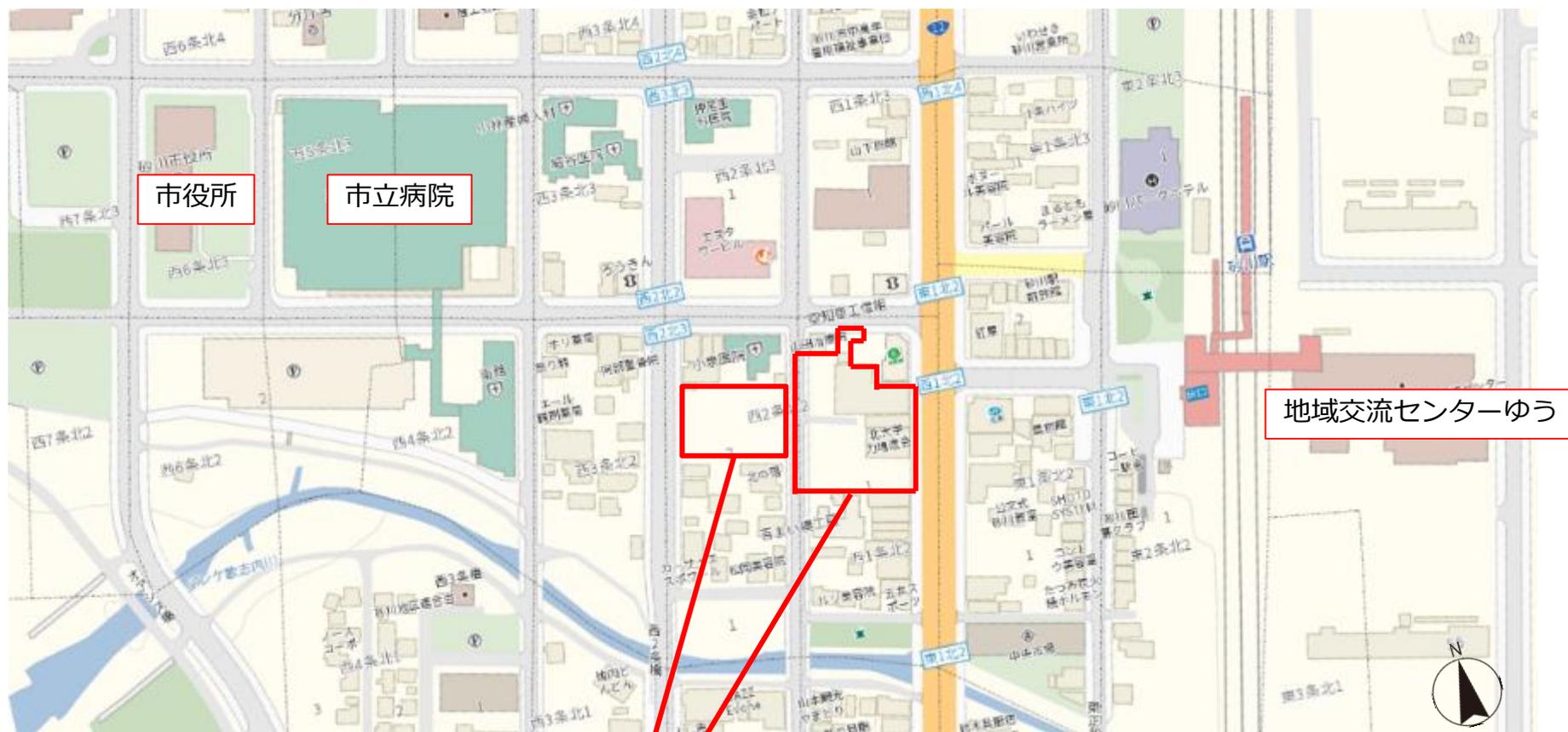
➤ 提言書の内容詳細は別添



2019.3.14 「パーラーグランド」周辺の駅前地区整備に関する提言書

2. 趣旨説明 (1) 開催趣旨等

■ 今回検討する対象エリア



対象エリア

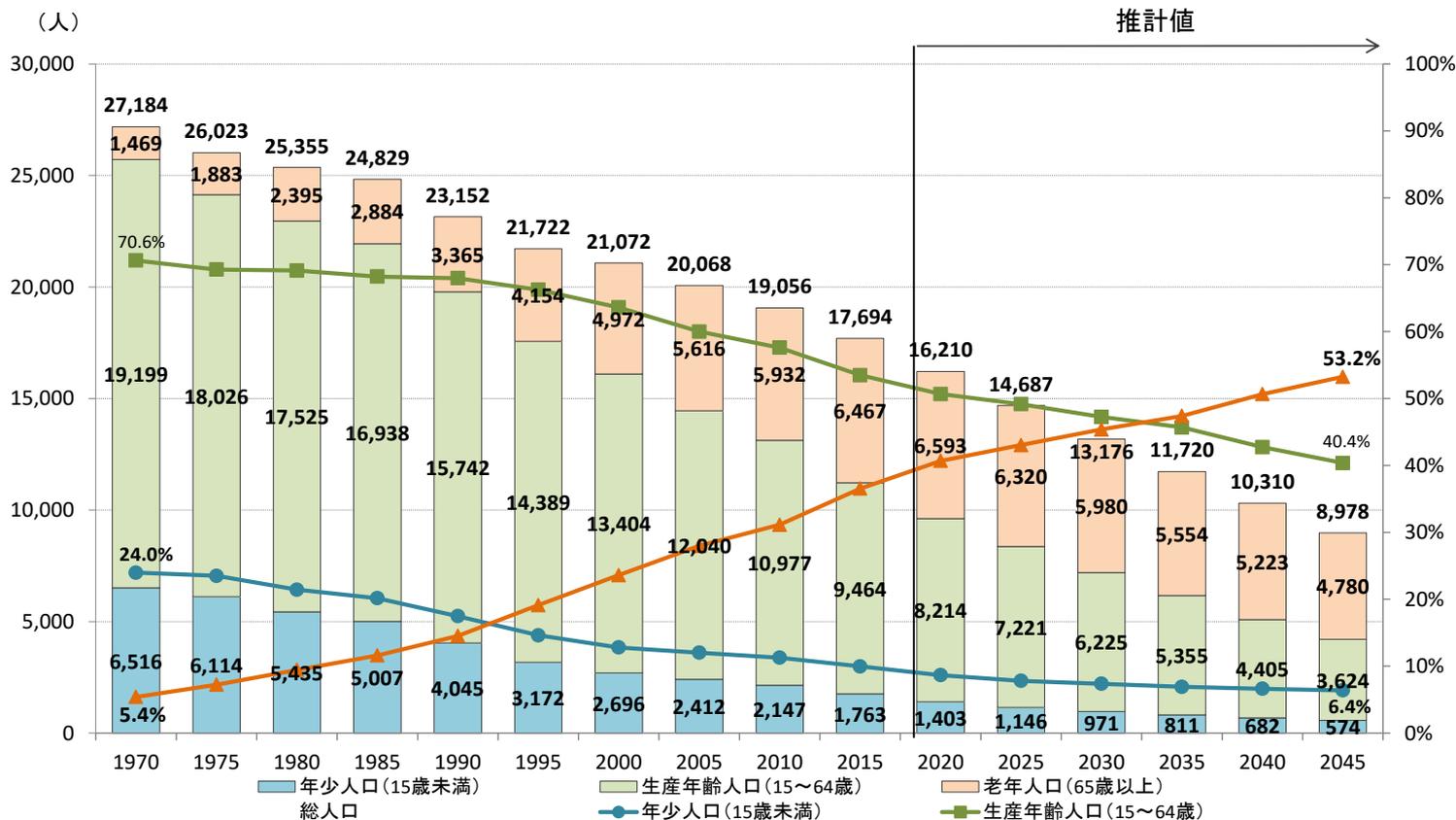
2. 趣旨説明 (2) 市の現況

■ 砂川市の人口の推移と今後の見通し

(単位：人)

	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
総計	27,184	26,023	25,355	24,829	23,152	21,722	21,072	20,068	19,056	17,694	16,210	14,687	13,176	11,720	10,310	8,978
年少人口 (15歳未満)	6,516	6,114	5,435	5,007	4,045	3,172	2,696	2,412	2,147	1,763	1,403	1,146	971	811	682	574
生産年齢人口 (15～64歳)	19,199	18,026	17,525	16,938	15,742	14,389	13,404	12,040	10,977	9,464	8,214	7,221	6,225	5,355	4,405	3,624
老年人口 (65歳以上)	1,469	1,883	2,395	2,884	3,365	4,154	4,972	5,616	5,932	6,467	6,593	6,320	5,980	5,554	5,223	4,780

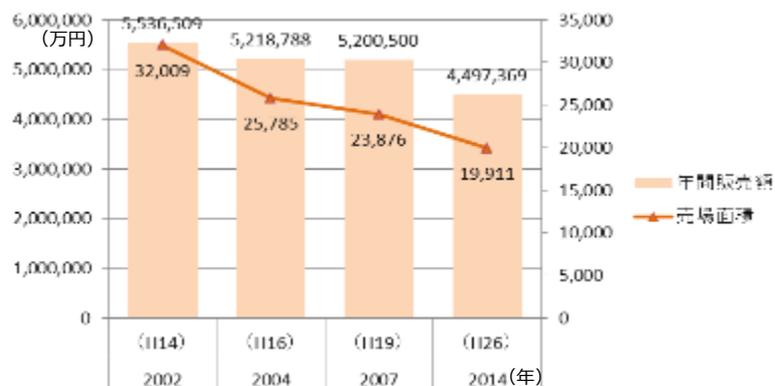
資料：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30(2018)年推計）」



2. 趣旨説明 (2) 市の現況

■ 商業環境の推移

	2002 (H14)	2004 (H16)	2007 (H19)	2014 (H26)
年間販売額 (万円)	5,536,509	5,218,788	5,200,500	4,497,369
売場面積 (㎡)	32,009	25,785	23,876	19,911



※資料：商業統計調査（砂川市HPより）

■ 大規模店舗の立地状況



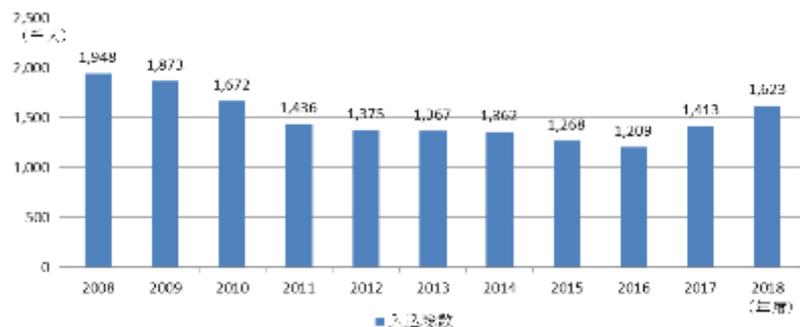
店舗名	業態
コメリパワー砂川店	ホームセンター
アシル砂川（スーパーチェーンふじアシル砂川店）	食品スーパー
Aコープ新すながわ店	食品スーパー
DCMサンワ砂川店	ホームセンター
DCMホームマック砂川店	ホームセンター
コープさっぽろ砂川店	食品スーパー
砂川ハイウェイオアシス館	専門店

2. 趣旨説明 (2) 市の現況

■ 観光入込客数の推移

(単位：千人)

	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)
入込総数	1,948	1,873	1,672	1,436	1,375	1,367	1,362	1,268	1,209	1,413	1,623



※資料：北海道観光入込客数調査（北海道HPより）

■ 主な観光資源の立地状況



主な観光資源施設の名称

北菓楼	岩瀬牧場
ほんだ菓子司	黒瀬ラベンダー園
北光公園	ネイパル砂川
オアシスパーク	ハイウェイオアシス館
ナカヤ菓子店	北海道子どもの国
ソメスサドル	北泉岳寺
スイートロード加盟のカフェ	那須ファーム

※googleマップの他、民間情報サイトを参考

2. 趣旨説明 (3) ワークショップの進め方

■ワークショップのスケジュール

第1回

9月26日
(木)

【テーマ】

- 趣旨説明
- 自己紹介（アイスブレイク）
- グループディスカッション
 - ・駅前地区にどのような施設があれば、賑わいが創出するか？
 - ・駅前地区で目指す“賑わい”の姿とは？
- アンケート調査結果について
 - ・調査結果について
 - ・宿題シートの配布

第2回

10月16日
(水)

【テーマ】

- 前回の振り返り
- 宿題シートの確認
- 意見交換（ワークショップ）
 - ・地区の整備コンセプト
 - ・特に重要な施設・機能は…？
 - ・賑わいを生むために施設をどのように活用できると良いか？（活用したいか？）

第3回

12月11日
(水)

【テーマ】

- 前回までの振り返り
- 意見交換（ワークショップ）
 - ・基本構想素案に対する意見の反映について確認

3. 自己紹介



申込書に記載頂いた
意見について、
1人1分以内で発表を
お願いします！

4. 意見発表！



5. グループディスカッション！



5. グループディスカッション

■ディスカッションするテーマ・進め方

①事前にいただいたご意見について

⇒各自ご意見を読んでいただき、共感するものに投票いただきます。

※この投票によって施設機能を決めるものではありません！

②投票理由の発表と意見交換

⇒それぞれ投票した理由を発表いただき、意見交換をします。

③駅前地区で目指す“賑わい”の姿とは…？

⇒②の意見交換を踏まえ、どのようなまちづくりを目指すのか話し合ってください。

**(例：お母さん方が集まるコミュニティの拠点となる場をつくる。
観光情報が集まり観光の起点となる場所をつくる。など)**

5. グループディスカッション

■ワークショップのルール

- ① 他人の批判をしない
…いろいろな意見があっても当然です
- ② ふせん紙に書いて発言する（意見は簡潔に！）
- ③ 特定の人に発言が集中しないようにする
- ④ リラックスして参加しましょう！



5. グループディスカッション

あなたは、駅前地区にどのような施設があれば、賑わいが創出すると思いますか。

■ 参加申込書に記載頂いた意見一覧

広場・フリースペース

屋外屋根付き広場
フリースペース

- ・国道から丸見えの自由に使える屋外の屋根付きイベント広場
- ・交流スペース、イベントなどレンタルスペース、カフェスペースなど自由に利用できる施設
- ・多目的スペースもあるとよい。

大型スクリーン

- ・球場にあるような大きな液晶スクリーンが国道の方に向けて、CMや名画を観れる(音声はスマホ)

歩行者天国

- ・札幌の赤レンガ前のような素敵な景観の道にして、月1など歩行者天国にして、砂川のトマトや農産物、スイーツなどをフランスのマルシェのような、おしゃれな雰囲気を出すと注目度が高まり広域からも集客があるのではないのでしょうか

子どもの遊び場

- ・小学生が、ただ集まってゲームをするのではなく、汗をかいて遊べるような大き目の遊具があったり安全に遊ばせられる施設
- ・年中遊べる子どもの遊び場

バスケットコート

- ・3on3が楽しめるようゴールがあり地面にラインが引いてある

スケートボードパーク

- ・脇や裏にスケボーで遊ぶことができるスペースがある

ダンス練習用の鏡

- ・脇のほうでダンスの練習ができる大きなミラー状の壁

ケータリングカー

- ・ケータリングカーで飲食の定期販売

屋上活用

- ・屋上が活用できる

- ・食と健康とコミュニティー
- ・砂川の人が見える場所

飲食店舗

フードコート

- ・テーブルと椅子は共有でもフード系のお店が5店舗以上ある

レストラン

- ・砂川市を代表するポークチャップ他が食べられる食堂があれば観光客が食事をとれる
- ・夕陽を見ながら燻製肉とワインを楽しめるバー

カフェ

- ・子連れで遠慮なく行ける
- ・若い人たちでも利用できる
- ・砂川で活躍している方にカップ等を作ってもらって、砂川のものをアピールする

物販店舗

雑貨・インテリア

- ・雑貨やインテリアなどのお店

洋服店

- ・洋服店が少ないので、まだ駆け出しの方や趣味で服を作っている人たちの販売の場所として提供する。あるいは被服専門学校生校生のファッションショーを開いたりする。隣にはカフェを併設することで一息ついてもらう

スイーツロードショップ

- ・砂川スイーツロードの集合店・カフェ（各店のオススメのスイーツの試食・販売）
- ・スイーツロード他の商品がここに来たら、ほとんど購入出来る場所
- ・地元を代表するショップが全て1箇所に集まった施設。具体的にはスイーツ販売店の集合店舗。集客対象は市街からの観光客を想定。フラノマルシェのような施設を目指したい。現状は、スイーツのお店が散らばりすぎているので、市街地への集客に結びついていないと思う

コンビニ

5. グループディスカッション

あなたは、駅前地区にどのような施設があれば、賑わいが創出すると思いますか。

■ 参加申込書に記載頂いた意見一覧

生活利便施設

情報発信施設

- ・市内の生活関連情報や、市内や近隣市町のイベント情報、レジャー/スポーツ/文化活動に関する情報、セールや限定特典など商店街の店舗情報、その他まちなかの情報を提供
- ・親が世間話の延長のような感じで子育ての相談や、子育てなどに関係する行政の手続きや申請の知識が知れたり、町のお店情報など知れるような滞在できる設備だと嬉しいです

銀行ATM

- ・よく使われている金融機関のATMが3社以上あり、利用可能時間も市内近隣市町のなかで一番長いATM

図書室

- ・選書された本が並ぶ小さな図書室（いわた書店さん監修）

はたらく場

コワーキングスペース

- ・休憩ができ、スマホの充電が無料ででき、パスワード付きフリーWiFiがある

貸会議室

- ・Bizセンターがあり、仕切りを外すと最大でゆうのミニホールの半分（≒すばこ）くらいある

シェアオフィス

- ・フリーランスの増加により場所を選ばず働く人が増えた今、移住にこだわらず、誰でも簡単に働けたり住んだりできる場所を提供することで、人を呼び寄せる。また、いつもと違う環境で働くことで新しいアイデアが生まれたりするチャンスを作ってもらい、その場所を提供できるというアピールにつながる。

シェアハウス

観光客向け施設

宿泊施設、ゲストハウス

- ・若者向けのお洒落な宿や地元民と触れ合える体験型宿泊施設を作る事で、砂川のディープな所を知ってもらう。スイートロードへの来店も増えることが期待できる。

ライダーハウス

- ・島旅館さんなど古民家を活用
- ・夏の時期はライダーを呼び込むためライダーハウスとして活用する。特に女性ライダー向けにお洒落にして、化粧品等の充実さをはかる。冬はAirbnbとして活用したり、地元の人泊まりとなるような数ヶ月ごとに部屋の模様替えをして、海外の国のライフスタイルをとりいれて見るのも面白いと思う。

観光案内所

- ・SuBACoのようなカジュアルな案内所

展示コーナー

- ・砂川市のPR・歴史等の展示（写真）コーナー、DVD上映コーナーがある

レンタサイクル

- ・整備されていて安価なレンタサイクル（札幌のポロクルを参考に）

ツアー会社

- ・地元の人達が砂川市のツアーを企画してガイドとして働く

温泉

【施設全般への意見】・障がい者でも入館出来るバリアフリーもきちんとしている。

1テーブル3分程度。
どんな意見があった
かみなさんで共有し
ましょう！

6. 発表！



中心市街地活性化に関する

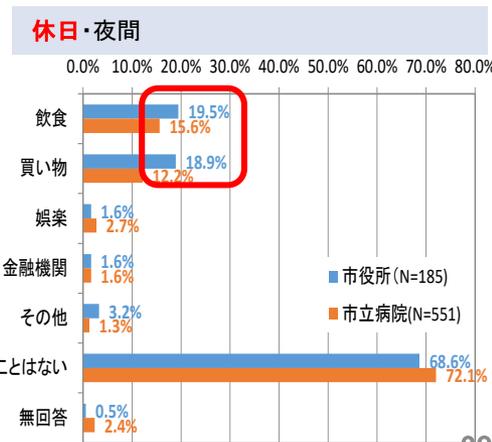
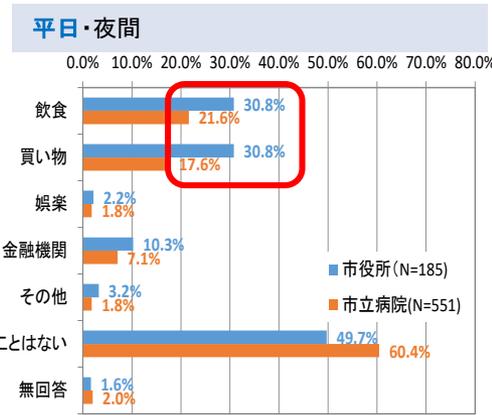
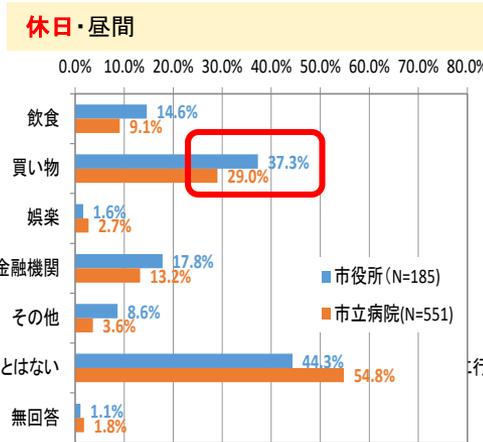
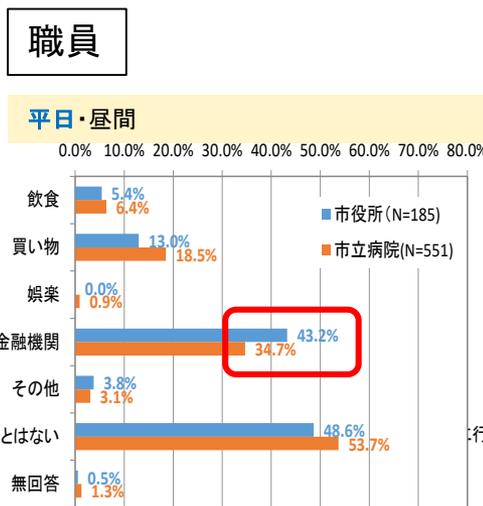
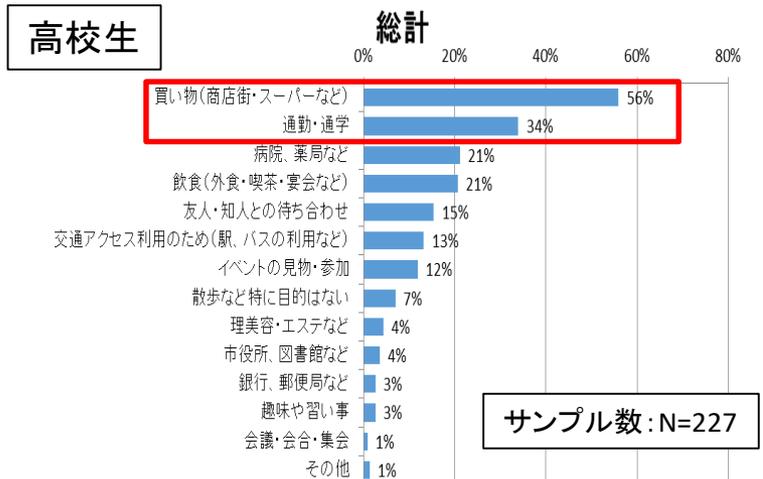
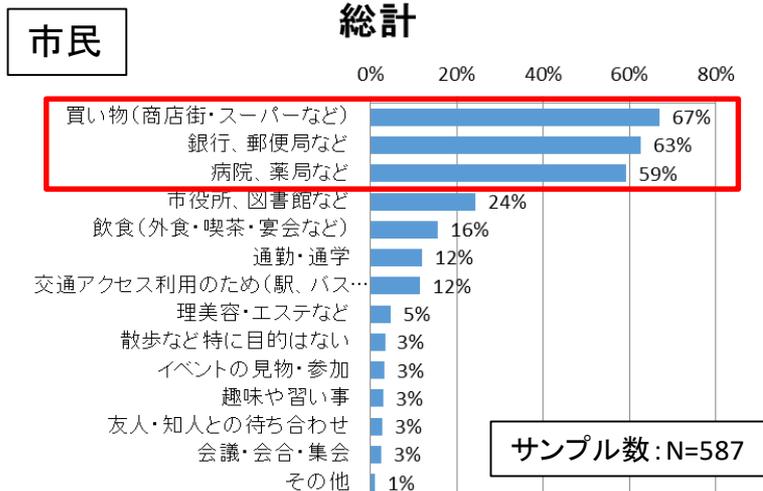
7. アンケート調査結果

- ・ 市民アンケート
- ・ 高校生アンケート
- ・ 市役所・市立病院職員アンケート

7. アンケート調査結果について

■ 中心市街地を訪れる目的について（市民・高校生・職員アンケートの比較）

- ・市民が中心市街地（北10丁目～南12丁目）に行く目的の中では、「買い物」、「銀行・郵便局」、「病院・薬局」が多く、高校生は「買い物」が最も多く、次いで「通勤・通学」となっている。
- ・市民、高校生、職員の間では、「買い物」を目的としている点が共通しているが、市民は「病院、薬局」、高校生は「通勤・通学」と回答した方も多かった。

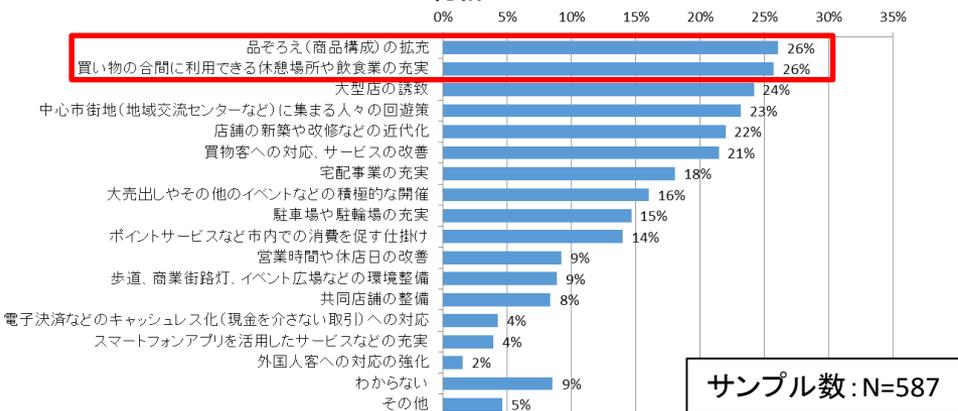


7. アンケート調査結果について

■ 中心市街地に必要なこと、必要な施設について（市民・高校生・職員アンケートの比較）

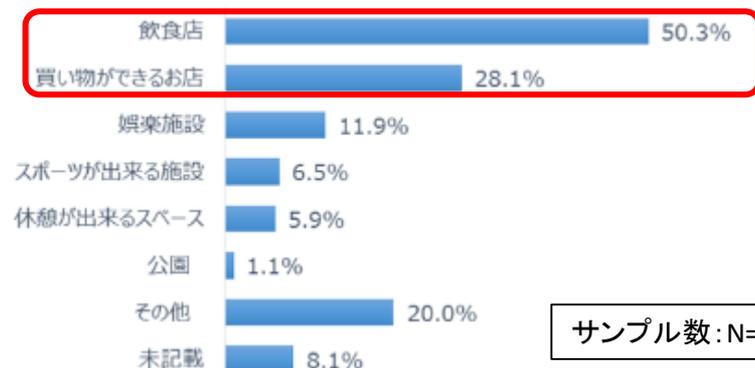
- ・市民は、中心市街地に「品揃え（商品構成）の拡充」「買い物の合間に利用できる休憩場所や飲食業の充実」が必要とする声が多く、次いで「大型店の誘致」「中心市街地（地域交流センターなど）に集まる人々の回遊策」となっている。
- ・高校生は、中心市街地に「品揃え（商品構成）の拡充」「店舗の新築や改修などの近代化」が必要とする声が多く、次いで「大型店の誘致」となっている。
- ・市民と職員の間で、認識に大きな乖離は無く、「飲食」や「買い物」のニーズが共通しており、高校生は、「飲食」よりも「買い物」のニーズの方が高く、職員アンケートとは逆の結果となっている。

市民 第7期総合計画 市民意識調査 (R1.8月時点における集計データ) 総計



職員

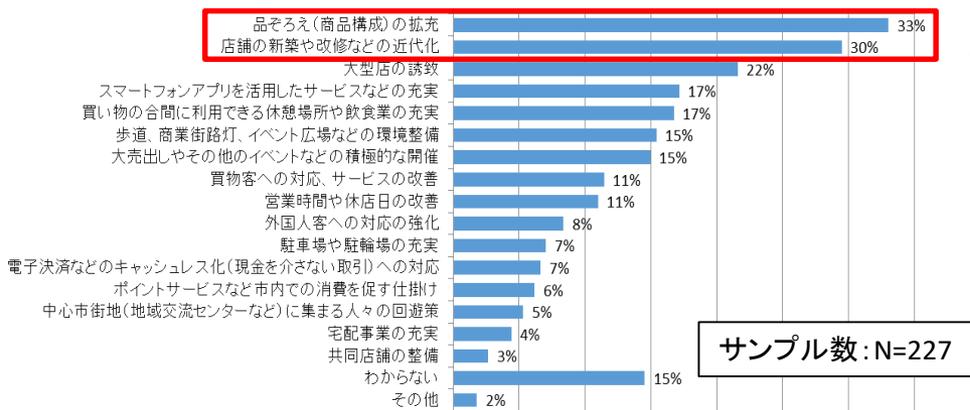
【市役所】 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



高校生

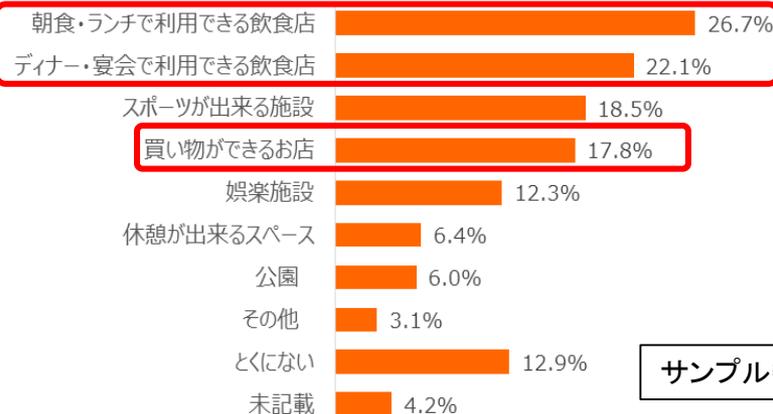
総計

0% 5% 10% 15% 20% 25% 30% 35%



【市立病院】

0.0% 10.0% 20.0% 30.0%



次回の開催について

■ 第2回ワークショップ

日時：10月16日（水）18：00～20：00

場所：砂川市地域交流センターゆう 大研修室

- **第1回の振り返り**
- **宿題シートの確認**
- **意見交換（ワークショップ）**
 - ・ **地区の整備コンセプト**
 - ・ **特に重要な施設・機能は…？**
 - ・ **賑わいを生むために施設をどのように活用できると良いか？（活用したいか？）**